

平成30年9月

第37号

自治連だより

加入自治会数 241 自治会
 加入世帯数 51,582 世帯
 (平成30年9月1日現在)

発行元 八千代市自治会連合会
 代表者 橋本貞寛
 編集 八千代市自治会連合会
 編集委員会

会長あいさつ



八千代市自治会連合会 会長 橋本 貞寛
 会長に就任して一年が経ちました。皆様のご協力に感謝いたします。

七地区共に少子高齢化の波は避けられず、役員の手不足は悩みの種ですね。特に、今年はホームページを制作する事

なっています。若い世代の積極的な参加をお願いいたします。

又、天候不順は益々激しくなり、当地でも地震の危険が予報されています。擁壁の倒壊、崖崩れ等役所任せにせず身の周りをチェックし、心配な場所は役所に早目に相談して下さい。特に通学路については十分な注意が必要だと考えます。

大阪北部地震、西日本豪雨に遭われた方々にお見舞い申し上げます、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。他人事と考えず早めの対策を講じましょう。浸水ハザードマップや防災マップの確認もおきましょう。

本年12月には、市議会議員選挙が行われます。市議会とも協力して安心、安全な町を目指して頑張ります。皆様のご協力よろしくお願いたします。

服部市長のあいさつ

八千代市長 服部 友則



自治会連合会の皆様には、日頃より市政各般にわたりご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、防災、防犯、交通安全など様々な活動に日々ご尽力を頂いておりますこと深く感謝申し上げますと共に

敬意を表します。

昨年、市長に就任してから、解決すべき課題に真摯に向き合い、公約の一つ一つを市の施策と結び付けながら、市民の安全、安心や、子育て支援施策として、保育士の処遇改善など待機児童対策に取り組み、また高齢者福祉施策として新たに運転免許証を返納した高齢者ドライバーに対するタクシー料金の助成制度の創設などを図ってまいりました。現在、小中学校普通教室へのエアコン設置など様々な課題への対策を推進しております。

「緑豊かな環境で、安心して子育てができる八千代市に」を基本とし、乳幼児から高齢者まで安心して暮らせる八千代市を実現するため、市政懇談会など多くの市民の皆様の意見に耳を傾けながら政策を推進して参りたいと考えておりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画

■平成29年度事業報告

4月～6月	役員会(2回) 総会
7月～9月	自治連だより編集会議(3回) 役員会 視察研修会(防犯連と合同) 自治連だより第35号発刊 市政懇談会(1回)
10月～12月	市政懇談会(5回)※勝田台:台風の為中止 役員会
1月～3月	市政懇談会(1回) 自治連だより編集会議(3回) 役員会(2回) 近隣七市住民自治組織代表者会議 自治連だより第36号発刊

※平成30年度は基本的に平成29年度と同様の事業を計画していますが、今年度は視察研修会に代わり、講演会を予定しています。

平成29年度収支決算及び平成30年度収支予算

区分	平成29年度決算	平成30年度予算
収入		
会費	980,000	1,000,000
補助金	300,000	300,000
負担金	50,000	0
雑収入	240,008	240,200
繰越金	593,187	563,627
合計	2,163,195	2,103,827
支出		
総務費	177,129	195,000
事業費	1,350,915	1,500,000
負担金	3,000	3,000
弔慰給付金	26,200	30,000
渉外費	10,390	30,000
交通費	31,934	40,000
繰越金/予備費	563,627	305,827
合計	2,163,195	2,103,827

平成30年度市政懇談会開催予定

開催日	開催地
9月22日(土)	高津・緑が丘地区
10月6日(土)	八千代台地区
10月21日(日)	勝田台地区
10月27日(土)	村上地区
11月3日(土)	睦地区
11月18日(日)	阿蘇地区
11月24日(土)	大和田地区
10月10日(土)	阿蘇地区
10月10日(土)	大和田地区

※なお、役員会における市政懇談会については調整中です。

八千代市自治会連合会平成30年度役員

会長	橋本 貞寛 (愛宕みどり会)
副会長	伊藤 禎造 (ラジオ八千代管理組合自治会)
幹事	中台 巍 (大和田新田上区)
	齋藤 勝廣 (島田台区)
	高橋 健二 (米本南自治会)
	小出 正雄 (台町自治会)
	崎村 知生 (八千代台東町会)
	栗根 秀光 (勝田台二丁目東自治会)
	久保 徹男 (小坂橋東町会)
	安原 幸雄 (萱田町池ノ谷津自治会)
	湯浅 哲朗 (緑が丘2丁目自治会)
	中野 隆二 (むつみ台自治会)
	寺井 博之 (大学町自治会)
	加藤 史朗 (米本団地自治会)
	工藤 繁雄 (北の作自治会)
	新井 善久 (栄町町会)
	齋藤 幸雄 (大沢自治会)
	星 靖夫 (北東自治会)
	寺木 善信 (高津団地自治会)
	飯島 勝 (勝田台自治会)
監事	「防」は防犯部役員
会計	「編」は編集委員

八千代市防犯組合連合会平成30年度の主な役員

会長	山口 充美 (大和田地区)
副会長	小出 正雄 (村上地区)
	諏訪 隆廣 (大和田地区)
	内田 福司 (高津・緑が丘地区)
	桜井 清久 (睦地区)
	佐藤 武昭 (阿蘇地区)
	小林 克守 (村上地区)
	林 隆文 (八千代台地区)
	蜂谷 亘 (勝田台地区)

(注)「自」は自治会連合会推薦



八千代で生まれた世界の氷 コクボの

ロックアイス

小久保製氷冷蔵株式会社

本社 千葉県八千代市村上1739-4 ☎047(484)1169(代表)

ロックアイスは小久保製氷冷蔵(株)の登録商標です。

～やちよ情報メールのご活用を～

防災情報、防犯情報、環境情報、火災情報、徘徊高齢者情報、イベント情報等を配信しています。ぜひご活用下さい!

<登録方法>右の登録用 QR コード、または登録用アドレスに空メールを送信してください。「仮登録完了のお知らせ」メールが返信されてきたら、登録手続きをしてください。

○登録用アドレス: yachiyo@sg-m.jp



登録用QRコード

◆自治会連合会表彰
本年度は左記の14名の方を自治会活動の功労者として総会の中で表彰しました。(敬称略)

- ▽自治会推薦
- ▽横山 博美 (大和田新田下区)
- ▽鈴木 道範 (高津自治会)
- ▽倉持 千雪 (高津団地自治会)
- ▽神戸 理子 (高津団地自治会)
- ▽齊藤 勝 (台町自治会)
- ▽飯田 由美 (台町自治会)
- ▽大久保 義夫 (北東自治会)
- ▽早川 節夫 (緑町自治会)
- ▽川島 敏雄 (八千代台東町会)
- ▽自治会連合会長推薦
- ▽出倉 幸夫 (東高自治会)
- ▽村田 末信 (新島田自治会)
- ▽石原 徹 (下町町内会)
- ▽納 学 (勝田台西自治会)
- ▽杉山 和夫 (勝田台1丁目西自治会)

各地区だより

大和田地区

【ゆりのき台】
「つつじ祭り」で、世帯を超えて交流
ゆりのき台地区の中央を南北に縦貫するゆりの木の並木道の両側に、八千代市の樹木である「つつじ」が、約1.7kmにわたり植栽されており、毎年春に咲く美しい花を市民が愛でる安らぎの場になっています。

昭和62年(一九八七年)、街開きが華やかに挙行され、爾来31年になります。この街の春の大きな風物詩として定着してきたのが「八千代ゆりのき台つつじ祭り」です。

今年で十二回目のこのお祭りは、温かな春の一日、開放されたゆりのき通りで、つつじの花を楽しみながら、子どもからお年寄りまで世代を超えて交流する場を提供する地域のお祭りです。いまでは、近隣地域からの来場者の方々も多くなり、今年には3万6千人以上の人々にぎわいました。

当日は東葉高速鉄道「八千代中央」駅前とゆりのき通り歩行者天国に設けられた3つのステージで音楽やダンスなどのイベントで盛り上げられます。小学生のロック・ソーラン踊りや、中・高生によるブラス・バンド演奏、八千代高校の和太鼓「鼓組」の出演が大人気です。駅前広場や歩道に軒を連ねるフリースペースや食べ物のお店も来場者の大きな楽しみみです。子ども同士、若者のグループ、親子で交流を楽しむ風景が多く見られます。

子どもたちはイベントに出演するだけでなく、ゴミ置き場の管理やお祭りのお世話などお祭りの運営にも参加します。今年も赤ちゃん連れのお母さんのために授乳やおむつ交換ができる「赤ちゃんの駅」(テント)が設けられ好評でした。

お祭りによって幼少期から自分が住んでいる地域に関心をもち、成長するとともに地域を見る目や地域を大切にすることが育まれることを期待しています。この祭りは、美し



いつつじの花をみんなが愛でながら、自然環境を守ろうと地域の自治会有志と植栽ボランティアが始めたものでした。今では地域の企業や商店会の人々、学校関係者、中学生を含む大勢のボランティア等が参加・協力するお祭りになりました。

子どもや若者にとつて、やがて楽しい思い出として胸に残る「ふるさとのお祭り」になることをめざし、毎年工夫を凝らして企画し、運営されています。(写真は小学生のロック・ソーラン踊り)

高津・緑が丘地区

【緑が丘西からの報告】
平成29年11月18日より緑が丘西が誕生し、市長には来賓としてご出席を頂き誕生記念式典を開催しました。緑が丘西の人口につきましては昨年の11月末においては約4,200人だったのが、6月末では約5,000人となりました。7月に一部の地域でアンケートを実施し、転入した約6割の方は市外から転居、約4割が市内から転居でした。世帯主の平均は30〜40歳代が多い傾向を示しました。街の環境、自然の豊かさ、公園などに関するおおむね満足しているものの、交通アクセス(バス・接続道路)及び住民利便施設に関しては不満を感じている方が多く見られました。

これからの自治会としても目標になるのではと感じたのが「地域の知らないことが沢山ある」「市の特産物をまだ知らない」方が多く、地域への愛着心を生み出して早く市民として多くの方に地域PRをして欲しいと思います。

【空地問題について】
昨今、空家などが話題になっておりますが、緑が丘西の北部側については住宅が建ち始めているものの空地(全体の約70%)が多く存在し問題となっております。そのため緑が丘西自治会地区において



て国土交通省「空き地対策の推進に向けた先進事例構築モデル調査」の対象として取り組みたいと考えています。市と相談をして都市計画・整備課のご指摘と協力によって市の推薦を頂き、空地の調査事業及びスキームについて国土交通省に5つの提案のうち1つとして採用されました。今後住民の身近な組織である自治会として全国へのモデル事業として空き地問題を解決するために活動をしていきます。

【新しい取り組みとして】
昨年、みどりが丘小学校区を単位として「みどりサミット」を定期的に開催して街づくりの話合いを進めていきます。昨年度は学校のご協力(感謝)を頂き、子供たちが街のプレゼンをするなど、多世代にわたるタウンミーティングを開催しました。今年度は「人づくり」として、多世代にわたるイベント交流と、地域PRを企業と連携することができないかと色々と関係先の方々と取り組みを進めています。これは、将来子供たちが「街に戻ってきたら!」「街で活躍したい!」と感じてもらえるようにしていきたいと考えています。

睦地区

【地学協調】
平成30年度睦地区全体の大きな地域イベントは、毎年恒例の「ふくし祭りむつみ」7月28日(土)、世代間交流「むつみ虹の会」10月末、「市政懇談会」11月の3つとなります。また取り組み事業としては、平成23年より活動しております【睦学友会】があり、今年度は、シンガポールからの受け入れを行い、小、中学校の支援を通じて長期的視野での地域の活性化を目指しておりますが、更には地域内に大学キャンパスを擁するとう好立地条件から、地域と大学との「地学協調」をも推進すべき重要

海鮮うまいもんや

勝田台店
Tel. 047-484-7147

郷土の発展と共に歩む
創業昭和2年

建築・設計・施工

周郷建設株式会社

会長 周郷紀男
代表取締役社長 周郷寿雄

八千代市大和田新田406

TEL 047-450-3024(代)
FAX 047-450-0576

【住所】
八千代市
大和田新田423-62

【営業時間】
11:00~15:00
17:00~20:00
(金・土・日・祝日は21:00まで)

本格うなぎ専門店

特選うなぎ
太夫

☎047-458-8355(水曜日定休)



秀明大学は、日本で最も強い女子水球チームといっても過

な施策と受け止めておられます。今後もあらゆる機会を通じ地域の活性化に寄与すべく、現在に至るまでの大学と地域との融和協調の歴史と、今後についての取り組みをご紹介させていただきます。

ご存知の様に陸地区の大学町には秀明大学があります。過去より、地区自治会と秀明大学で、学園祭(飛翔祭)や地区行事(フロアカーリング大会)で、相互に連携して活動を協力してきました。

そして、秀明大学は、オリンピックの正式種目である【女子水球】を強化しており、東京2020オリンピックを目指して頑張っている選手たちが多く所属しています。

言ではなく、昨年、日本学生選手権水泳競技大会(インカレ)優勝に加え、全日本選手権でも優勝しています。

睦地区、そして、八千代市全体でも女子水球をサポート頂ければ、更なる飛躍も大いに期待出来る若者たちです。皆様からのご支援をよろ

しくお願いいたします。米本団地では、平成30年度重点課題として、目下、緊急事態を招いている孤独死・孤立死対策につ

やかな対応をさせていただければと思いたす。例えば保険証が発行され受け取り時に気が付かずそのま

阿蘇地区

予備軍をなくし、生き生きと暮らしていただく為にぜひ電話をしてくださいます。高齢者に対するいじめや虐待等がこの活動の背景にあります。また、行政にもきめ細

た方が76%を占めました。今回の孤独死ゼロを目指す運動は今まで三回取り組んで

この「孤独死防止ローラー作戦」を成功させるために7月13日調査員説明会・8月29日調査のためのシ

上高野原は上高野の南部に位置する原地区を指しますが、上高野原にある今村稲荷神社と上高野原大師堂をご紹介します。

勝田台駅北口より宮の台行のバスに乗り、稲荷前の停留所から佐倉方面に歩くと今村稲荷神社があります。神社の縁起によると、文久2年(1862年)に佐

倉藩は藩政改革を行い、井野上高野の原野を藩士と子弟に開墾させました。その後佐倉藩は官軍の命令に従い明治4年に解散することとなつたため、藩士らはそれぞれ帰藩することとなりましたが、農兵の一部(51戸)がこの地に定住することとなりました。

村上地区

重役に働きかけ、1町5反の土地を貰い、人々の生活安定に大いに尽力したとのことです。人々は省吾の徳を偲び、代官所跡の鎮守に屋敷神でもあった稲荷神社を合祀した、というのが今村稲荷神社の由来となります。

しかし、帰農した人々の生計は厳しく、成り立たなかったことから、当時代官であった今村省吾義則は一身を投げうって

あり、境内に立っている説明板によると、大師堂は文政13年(1830年)に弘法大師の座右像を安置して建立されたものであると記されています。この大師堂は千葉寺の礼所として近郷ではその名も高く「虫除けの大師」と云われ、20日の縁日には近隣からの参詣人も多く、堂の下



細に彫られています。なお、境内にある幹回り3メートルほどの「えのき」は、八千代市の保存樹木に指定されています。

夏まつり 八千代台地区自治会は各地区でいろいろな活動を行っておりますが、やはり、年間行事の中心はそれぞれの自治会が毎

あり、境内に立っている説明板によると、大師堂は文政13年(1830年)に弘法大師の座右像を安置して建立されたものであると記されています。この大師堂は千葉寺の礼所として近郷ではその名も高く「虫除けの大師」と云われ、20日の縁日には近隣からの参詣人も多く、堂の下

Advertisement for NAGAOKA (長岡工作所) featuring a logo and contact information for plumbing and home services.

Advertisement for Hokuho Kaisha (北総警備保障株式会社) with contact details for security services.

Advertisement for SUSHI NARU (すし・日本食 千成) with phone numbers and address in Chiba Prefecture.

年工夫を凝らし実施する「夏まつり」ではないでしょうか。毎年この時期を楽しみにしている子供さんも決して少なくはないと思います。今年の梅雨明けは、早かったのですが台風12号の迷走で八千代自治会の「夏祭り」が中止となつてしまいました。とても残念でなりません。八千代自治会は自治会のなかでもシシボルの存在であります。来年を期待しております。



焼きそばを焼いたりして祭りを楽しむ立場から祭りを裏方で盛り上げていく姿も見られ次の世代へ繋ぐ力強いものも感じられました。東町会は来年創立60周年を迎えます。諸先輩方が築き上げてきた歴史を踏まえながらいつまでも住み続けたいそんな町づくりをみんなですていきたいと思います。

北東自治会の「夏まつり」は8月4日八千代中学校の校庭をお借りして14:00～20:00まで開催されました。今年の大きな特徴は相馬校長先生の意向で学生にも大人の交わりを経験させたいとの希望で多くの八千代中学生が参加されたことだと思えます。相馬校長先生や私たちの期待どおり一生懸命に頑張ってくれました。感謝いたします。当日は、天候にもめぐまれ多くの来場者がありました。

有難うございました。八千代台地区は高齢化が進み空き家や独居のお年寄りが増えてきております。自治会はこのような行事を地道に重ねることにより、人との絆を大切にしていきたいと思っております。特に今年は、若い人達の参加が目立ちます。若い人たちがお年寄りがこういう行事を通じて八千代台をみんな活気あふれる街にしたいものです。

勝田台地区

明治十五年の勝田台地図は明治15(1882)年に作られた勝田台周辺のものです。八千代市はまだ無く、下市場・勝田・横戸・井野(地図の北東側です)などの村が広がっています。勝田台の開発(昭和四十年)によってこの地域の道の様子は大きく変わりました。ただ、国道296号線は当時も「佐倉街道」としてあり、その様子は変わっていません。勝田村周辺の道も比較的残されています。現在の勝田台駅の位置も

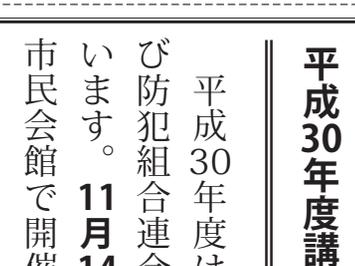
黒丸(●)で示してあります。勝田川の周りの低地には、当時も今も水田が作られています。台地上は村の周りは畑、それ以外は松林です。この様子は勝田台の造成が行われるまで変わっていませんでした。



主要輸出品の一つで、県も商品作物としての茶栽培を奨励しましたが、下総台地のお茶は品質が悪く、市場競争に負けて次第に姿を消してゆきました。同協社も大正5(1916)年、製茶業から撤退し、その7年後には解散しています。

千葉県の製茶業のピークは明治14(1881)年から20(1887)年にかけてでしたが、その後農家の自家消費や副業としてお茶の栽培は行われ、明治38(1905)年の八千代市北東部の阿蘇村の製茶農家戸数は80戸、生産高は5,000kgという記録が残っています。佐倉には数多くの茶店が存在し、主に成田方面、印旛村、四街道市等の農家が栽培した茶葉から手揉み茶を製造し、東京や船橋方面に販売されていましたが、昭和30年代頃には佐倉

茶は市場から姿を消しました。ところで、当時の茶畑が残っていないのでしょうか。探してみましたが、残ってはいませんでした。ただ当時の茶畑の場所に2本だけ、お茶の木が植えられているのを、勝田で見つけました。勝田台病院の裏側です。



地球温暖化が原因と言われていますがそれを止める事はできないものではないでしょうか？人間のエゴが地球を壊しているのです。このまま行けば地球の未来はありません。一人一人が声を上げて国に訴えていきましよう。

2年後に東京オリンピックを控え、アスリート達は必死で頑張っているのに、上に立つ人がこの体たらくでは情けなさ過ぎます。「喝」をいれときます。当市では市庁舎建て替え計画があります。良い結果になるよう頑張ります。

編集後記

平成30年度は自治会連合会及び防犯組合連合会で講演会を行います。11月14日(水)午後市民会館で開催予定です。

地球温暖化が原因と言われているがそれを止める事はできないものではないか？人間のエゴが地球を壊しているのです。このまま行けば地球の未来はありません。一人一人が声を上げて国に訴えていきましよう。

日大アメフト部のタックル問題に端を発して、色々な事件がマスコミを賑やかしています。勝利至上主義が生んだ弊害ですね。特に日本ボクシング連盟の問題は当事者達には言い分もあるでしょうが団体を私物化する行為は絶対に許されません。監督官庁は厳しく指導すべきです。その文科省は収賄問題で揺れています。最悪です。これではまともな指導などできるはずもありません。

平成30年度講演会のお知らせ

平成30年度は自治会連合会及び防犯組合連合会で講演会を行います。11月14日(水)午後市民会館で開催予定です。

レストラン
ロス・アンジェルス
 ■営業時間 10:30~23:30
 ■千葉県八千代市勝台南3-1-11
 ■Tel:047-484-3388
 ■Fax:047-484-3463
 ■ぐるなび加盟店です
 (お得意なクーポン掲載中)
 ■ホームページ
<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~los-angeles/>
 SINCE 1977

一日葬・家族葬・直葬
専用式場完備の当社へお任せください

株式会社 **安宅**

株式会社 安宅 検索

なむ 供養 供養
0120(76)9494
八千代市ゆりのき台1-7-1

地元を大切に、地元と共に

電気工事設計・施工

株式会社 **小池電機**

代表取締役 小池康博

〒276-0047 千葉県八千代市吉橋1780番地
E-mail info@koikedenki.co.jp
TEL 047-450-7434 FAX 047-459-1019

◎見積り無料・緊急時24時間対応にて行っております。